

北海道森林管理局入札等監視委員会審議概要

(ホームページ掲載日：令和5年1月5日)

開催日及び場所		令和4年12月15日(木曜日) 中会議室		
委員		佐々木 優 (税理士) 増谷 康博 (弁護士) 折原 博樹 (公認会計士)		
審議対象期間		令和4年7月1日～令和4年9月30日		
審議対象案件		177件 うち、1者応札案件73件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件		
抽出案件		16件 うち、1者応札案件13件 (抽出率9.0%) (抽出率17.8%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件 (抽出率0%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争		4件 うち、1者応札案件 2件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
		指名競争	公募型指名競争	該当なし
			工事希望型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
		随意契約		0件
	業務	一般競争		4件 うち、1者応札案件 2件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
		指名競争	公募型競争	該当なし
			簡易公募型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
		随意契約	公募型プロポーザル	該当なし
簡易公募型プロポーザル			該当なし	
標準型プロポーザル			該当なし	
その他の随意契約			0件	

物品・ 役務等	一 般 競 争	8 件 うち、1 者応札案件 8 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0 件
	指 名 競 争	該当なし
	随意契約（企画競争・公 募）	該当なし
	随意契約（その他）	0 件
(特記事項)		
委員からの意見・質問、それに対する 回答等	意見・質問	回 答
	1 A1の落札率が100%であるが、その理由は何か。	1 A1は治山工事の契約である。治山工事では労務・資材等単価を閲覧できるため、落札率が100%となることがありうると思われる。
	2 F1の落札率が100%であるが、その理由は何か。	2 F1は切込砕石の契約である。切込砕石の予定価格の算出は、各地区の業者から見積書を徴取し決めており、各地区に1者しか業者がいない場合は、見積書を提出した者が落札者となり落札率が100%となることが多くなると思われる。
	3 随意契約が多かった理由は何か。	3 豪雨により発生した災害の対処を早急に行う必要が生じ、緊急に随意契約を行った契約が多かったためである。
	4 審議対象案件に航空レーザ計測業務があるが、受注できる業者は何者程度あるのか。	4 入札参加者は1者であったが、入札説明書等を閲覧した業者は6者いた。受注できる者はさらにいると思われる。
	5 再度入札の結果、不落となった場合、どうなるのか。	5 再公告をし、改めて入札を行う。再公告しても落札が見込めない場合は、仕様等を見直して新規の公告をする場合もある。すぐに契約する必要がある場合は、随意契約を行う場合もある。

	<p>6 災害復旧のための緊急随 契では随意契約をする業者 の選定はどのように行うの か。</p> <p>7 入札執行調書に「辞退」 と記載されているものがある が、辞退する者は多いの か。また、辞退する場合は どのような場合であると考 えられるか。</p>	<p>6 災害発生時にはあらかじめ 公募により選定した業者すべ てに対して見積書の提出を依 頼し、見積書を提出した業者 のうち、予定価格を下回り、 かつ一番低い見積書を提出し た業者と随意契約を行う。</p> <p>7 多くはない。入札を辞退す る場合は、事前申請していた ものの、他に受注している事 業の進捗により配置予定の技 術者が工面できないなどの業 者の都合により辞退する場合 等が考えられる。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告内容 [これらに対し部局長が講じた措置]</p>	<p>今回の審議案件については、適切に行われていたと判断す る。</p>	

事務局：北海道森林管理局総務企画部業務調整課

(注1) 必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2) 公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に關する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。